

## 平成30年度事業計画

日本の人口が減少過程に入り、健康保険や年金等の社会保障の課題克服や活力ある社会形成のため、国では一億総活躍社会の実現に向けて働き方改革に取り組みはじめました。高齢者の就業促進では、継続雇用年齢の引き上げを目指して、まずは65歳までの定年延長等を推進していくこととしています。

シルバー人材センターは、高齢者の雇用促進や就業機会の創設、生きがいづくりや健康の保持増進、医療財政への貢献などの面からも、その果たす役割は地域社会において、ますます重要になってきています。

このような中、当シルバー人材センターは、平成31年度を初年度とする今後5年間の第三次中期計画を昨年度から検討し今年度中に策定を完了する予定です。また、長年にわたる皆様方のたゆまぬ努力により、法人設立以来20周年を迎え、秋には記念式典を開催する運びとなりました。

この記念となる節目の年に、気持ちを新たに上記の状況を踏まえ、健全な発展をするよう様々な取り組みや自主・自立・共働・共助の基本理念の更なる浸透、安全就業の推進、運営基盤の強化に向け、次の事項を推進いたします。

### I 基本方針

- 1 会員の入会促進
- 2 就業機会の確保・拡大
- 3 安全・適正就業の推進
- 4 広報・周知活動の強化
- 5 会員組織活性化の推進
- 6 財政基盤の強化

### II 事業目標

- |        |        |
|--------|--------|
| 1 会員数  | 300人   |
| 2 契約金額 | 1億4千万円 |

### Ⅲ 事業実施計画

#### 1 会員の入会促進

- (1) 会員による口コミ及び会員紹介カード事業の推進
- (2) 定例（月1回）の入会説明会及び地域ごとの事業説明会の実施
- (3) リーフレットや会報等の配布による新規入会の促進
- (4) 高齢者活躍人材育成事業等を活用した新規入会者の発掘

#### 2 就業機会の確保・拡大

- (1) 継続発注者等への役員等による訪問
- (2) リーフレット等の配布による就業機会の拡大
- (3) 連合と連携を図ったシルバー派遣事業の推進
- (4) 高齢者活躍人材育成事業等を活用した技能職種の後継者育成・発掘
- (5) 職業紹介事業の実施体制の整備

#### 3 安全・適正就業の推進

- (1) 会員の健康診断受診の奨励
- (2) 安全看板掲示等による広報及び啓発活動の実施
- (3) 安全委員会の開催並びに定例パトロールの実施（毎月1回）
- (4) 講習会及び職群班会議等による安全就業等の推進

#### 4 広報・周知活動の強化

- (1) リーフレット、会報等の配布
- (2) ホームページや市広報及び公民館報等によるPR活動の推進
- (3) のぼり旗によるPR
- (4) 報道機関への情報提供

#### 5 会員組織活性化の推進

- (1) 職群班及び就業会員会議の開催
- (2) 互助会と連携した事業の開催

#### 6 財政基盤の強化

- (1) 受注業務の積極的開拓
- (2) 行政及び公的機関との連携強化
- (3) 経費節減に努め、財源の有効活用を図る